

地域と企業を結ぶ [長野県内唯一の業界研究誌]

株式会社 東京商工リサーチ

A LEVEL

VOL.35



ながの経済エラベル

Nagano2026



日本最大級の企業情報を誇る

東京商工リサーチが厳選

長野県の優良企業

知ってほしい長野県の産業構造
ひと目でわかる **業界地図**

経営者が語る【長野県企業の魅力】

トップインタビュー

長野県優良企業ガイド

優良企業多数掲載

■企業インタビュー **44社**

■優良企業ガイド **133社**

(2023年度) (2023年度)

売上高・純利益ランキング

(2023年度)

業界別売上高ランキング

TSR
TOKYO SHOKO RESEARCH

「学生のみなさんへ」

東京商工リサーチが厳選する

優良企業とは

「エラベル」とは

「Aレベルの会社を“選べる”」というコンセプトで、地域と人と企業のトライアングルを結ぶ地域密着の優良企業紹介雑誌です。信用調査会社である東京商工リサーチ(以下TSR)ならではの目線で選んだ地元の優良企業にスポットを当て、各企業のPRや就職活動のサポートを行う事を目的に、1990年に発刊され、以降、毎年発刊されています。

東京商工リサーチと信用調査

私たち消費者は、コンビニやスーパーなどで商品を買うとき、クレジットカード決済を除き商品と引き換えに代金を支払います。しかし、企業と企業の間での取引は異なります。同じ会社と何度も継続的に取引するという特徴があるので、取引のたびに支払いを行えば、売り方も買う方も手間がかかります。そこで、商品を先に納めて、支払いは1カ月後などルールを決め、まとめて支払うようにするのが一般的です。バイト代もその日払いではなく、1カ月分を銀行口座に振り込んでもらうという方が多いと思いますが、それと同じです。

商品が先で支払いが後という取引では、売り手は無事に売上代金を回収できるかどうか、というリスクが存在し、このため安心して取引ができる相手なのかを「知りたい」というニーズが発生します。これに応えるのが私たちTSRが行っている「企業信用調査」です。

TSRは明治25年(1892年)創業の日本最古の信用調査会社です。現在全国に82カ所の事業所を構え、2,003人(2024年3月末現在)の従業員がいます。信用調査などを通じて収集した全国の企業データは約958万件におよび、日々蓄積を続けています。また、1994年には世界最大の企業情報サービスのリーディングカンパニーであるダンアンドブラッドストリート(D&B)と業務提携し、全世界240カ国超、5億件超の企業情報を提供しています。

信用調査って何?



調査訪問



調査依頼

報告書



取引可否判断
取引条件決定

200を超える
調査項目

- ・沿革・経営者
- ・役員・株主
- ・事業目的
- ・扱品・取引先
- ・資金状況
- ・財務内容
- ・今後の見通しなど

TSR評点とは

企業信用調査を通じて、会社の特徴・業績・財務内容・経営理念などを取材します。これらを総合的に判断し、点数化したものが「TSR評点」です。大きく「経営者能力」、「成長性」、「安定性」、「公開性・総合世評」の4項目に分けられ、各々の分野でさらに細かな採点基準が設定されています。TSRでは約158万件の企業に評点を付与しています。TSRの付与する評点は企業と取引をする際に一つの基準として活用されています。金融機関をはじめ、商社、メーカーなど民間企業から公共機関まで幅広く利用されています。

TSR評点(100点満点)の内訳

▶ 経営者能力 / 20点

資産担保余力や経営姿勢、事業経験から経営者の実力を判断

▶ 成長性 / 25点

扱う商品や技術、サービスの善し悪しを売上高伸長性や利益伸長率で判断

▶ 安定性 / 45点

取引先との関係性や、トラブル時の対応力などを業歴・自己資本・経済状況・金融取引・担保余力から判断

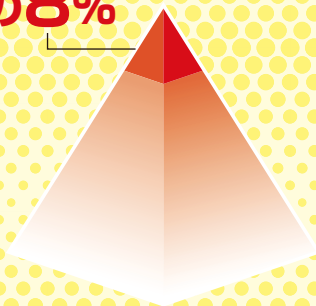
▶ 公開性・総合世評 / 10点

対外的な資料公開性があるか、風評などの有無を判断

エラベル掲載企業

評点上位企業は全体の8%

本誌では評点上位企業で、全体の約8%に属する企業の中から自社PRや採用活動を積極的に行っている企業を掲載しています。また、本誌は「長野県版」として発刊を行っており、この地域に本社を置く企業のみを選んでいます。今回、エラベル雑誌で取り上げている企業は、この基準をクリアした「全国上位8%にランクインする優良企業」ということとなります。



優良企業の見つけ方

ズバリ本誌を見る事です。就職活動を開始した当初はどうしても大企業や知名度の高い企業に目が行きがちです。昨今上場企業であっても生き残りが厳しい中、優良企業を見つける事はより困難となっているのではないのでしょうか。私たちは「TSR評点」という評価点が高い企業という定義を設けて、優良企業として位置づけています。「大企業」に囚われず、地元の中小企業を含めた優良企業を紹介しています。ただ、中小企業の中には、業界内では名の通った企業でも、学生の方々への知名度は低く、その業界に入ってみないと気付けない企業も多くあります。本誌ではそういった企業を中心に、地元の優良企業を紹介することで企業PRや就職活動をサポートしています。



「若いうちから重要な仕事を任せられる」

「自分の働きが会社の成長に直結する」

「経営者との距離が近い」

「幅広い業務の経験を積むことができる」

といったことが挙げられます。大企業も元々は中小企業からスタートしました。中小企業の中には今後大企業へと成長する企業も含まれています。そういった企業を見つける手助けになればと思い、本誌を手にした学生諸君には優良企業を見つけていただき、長い人生を過ごす良き会社と巡り合えることを願っています。



暮らしの安全を守る使命感 完成までの過程も この仕事の面白さ

秋山 星夜さん

土木技術者（施工管理） 2018年入社



職場見学で知った尊い仕事の実像

この会社は地元の企業で、小さいころから知っているつもりでした。でも、実際の仕事を目の当たりにしたのは、高校の職場体験の時です。「自分たちが当たり前だと思っていた道や橋、安心して暮らしている安全な環境は、この仕事のおかげなのだ」と初めて知りました。

今振り返ると、やはり土木の仕事に関わりたかったのだと思います。木曽は自分が生まれ育った土地でもあり、知っている先輩が多かったこともあって、卒業後に迷わず入社しました。

土木部門に所属し、施工管理者として経験を積ませていただいています。国をはじめ県や町村などの地方公共団体や、個人の方々などから受注したさまざまな施工案件で、品質を管理しながら安全に工程管理を行い、期限内に完成させて引き渡す仕事です。



責任は重いがやりがいも大きい現場

現場施工中は、毎日設計図面と現地を確認しながら進捗管理を行います。現地の測量、必要な材料の発注、他業者さんとの打ち合わせを重ねながら発注者との打ち合わせや書類の作成などを行っています。

最初は“土木の現場代理人”という仕事の内容が、なかなかイメージできなくて、先輩に2年間について教えてもらいました。代理人とは社長の代理であり、最終的に責任を持つ人のこと。会社の作業班と、下請けの方々で毎朝危険予知の確認をすることから始まります。

今は1人で現場を持って4年目。“工程が間に合わない”、“材料の発注に不備があった”など、何が起ころうとも自分の責任になるので重責ですが、それだけに、滞りなく完成までこぎつけた時の喜びも大きいのです。



自分の仕事が地図に残る誇りとロマン

それまで何もなかった所に道や橋、堰堤などがだんだんと出来上がっていく実感と楽しみ。完成した時の達成感が、この仕事の面白さです。そして自分たちが造ったものが地図に残り、地域の皆さんの暮らしを支えている。とてもロマンがあって、誇らしい仕事だと思います。

自分の場合、最初は興味があっただけで、実際にはどのような仕事をするかなど、わからなかったのですが、頼りにできる先輩方に教えてもらいながら、少しずつ身についてきました。自然豊かな環境で働くことができ、休日には先輩たちとゴルフを楽しんだり、人の優しさにも恵まれていますよ。

物を造ったりすることや、建築・土木の仕事に興味がある方は、ぜひ一緒に木曽土建工業で働いて、この仕事の醍醐味を味わってみましょう。



祖父母世代の先輩達も 優しく相談しやすい社風 ずっとこの会社で働き続ける

藤原 壮早さん

土木技能者（現場施工） 2023 年入社



先輩達の技術と知恵に驚かされ

以前も土木建築の違う会社で働いていましたが、転職してきました。その理由は、レベルアップができると思ったからです。ここなら民間の仕事をはじめ村、県、国などの幅広い仕事を行うためさまざまな技術が習得できるとも考えていました。

自分が所属する清水班（土木部現場施工班）は、社内でも人数が多く20代から70代までの15人が所属しています。この技術と知恵をたくさん持った先輩たちの中での仕事は、とても充実しています。日々新しいことに気づかされるのです。コンクリートを打つ時の枠の作り方一つにも工夫があったり、除雪の前などにもらうアドバイスにも、長い経験の中で得た知恵があり、日々感謝しています。



地域の暮らしを守っている実感

仕事は県道の維持管理を主に、グリーンシーズンでは路肩の除草作業や大雨での災害復旧、冬期は除雪作業などを行います。

朝の仕事始めに地元の方から「きれいにやってくれるね」「おかげで助かっているよ」「ありがとうね」などと声をかけられることもあり、自分たちの仕事が地域で暮らす方々の生活を支えていることを感じています。着工前に何もなかった状態だった場所に、構造物が完成した時の喜び、通行できなかった道路を開通できるように整備して多くの車が通行している時などにやりがいを感じます。これからの目標は、会社の支援を得ながらさまざまな資格を取得して、現場を任せてもらえる存在になること。目指す目標は、身近な先輩たちです。



この職場でこれからも土木の仕事を

これからもずっと、この木曾土建で働き続けたいと思っています。この会社の一番の魅力は、仕事のできる人が多くて、相談しやすい雰囲気であること。色々な年代の人がいますが、70代で自分の祖父くらいの先輩も優しく相談しやすい雰囲気です。

土木の仕事のイメージは、暑いとか大変そうとか、いろいろあると思います。でも例えば熱中症対策には、ファンの付いた空調服が支給されるなど、会社からは働きやすい対策が講じられています。

現場を完成させた時の達成感はとてもいいものです。そして自分が造った物が、地域に残ってみんなの暮らしを守っていることが実感できる。資格の取得もできるので、技術向上やレベルアップなど成長していることを実感できます。ぜひ、木曾土建にエントリーしてみてください。



身に付けたい資格を 応援してくれる会社 自分磨きでさらに自信へ

草刈 旭人さん

建築部門 2016年入社



畑違いの仕事からも達成感で楽しく

ももとは消防士を目指して、専門学校に通っていました。卒業後も勉強しながら消防士を目指していましたが縁がなく、当社にアルバイトをしにきた時に出会ったのが、この会社の建築部部長でした。「建築の仕事をして見ないか」と声をかけていただき、この仕事の楽しさや達成感等に興味を持ったことがきっかけです。正社員として働いた場合の給料面など、将来の現実的なイメージを描くことができ、入社しました。

「木祖村藪原の浄水場」など、公共の大きな建物から民間の新築住宅、改修工事まで、携わる建築物はさまざまです。見積書をはじめとする書類の作成も大切な仕事。納期と天候を睨みながら、全体の日程管理を行い、完了するまで責任を持ってスムーズに安全に進めていく現場監督の仕事です。



将来は自分で設計した家に住みたい

私たちは、より良い建物を完成させるために、それぞれの専門業者の中で最適な業者さんに依頼します。大切なのはコミュニケーション。ときには現場の意見の食い違いを調整することも仕事です。3人いる建築部の中で自分が一番年下で覚えることは多いのですが、安心して現場を任せられるように、新しいことにも積極的に取り組んで、経験を積んでいきたいです。

建物がきれいに完成した時は、お客様の住宅でも自分のことのように嬉しくて、仕事冥利に尽きますね。3年前に結婚して生活の安定した今の夢は、自分で設計した家に住むことです。



会社の支援で得た資格は自分の財産

入社してから「2級建築施工管理技士」と「2級土木施工管理技士」の免許を取得しました。木曾土建では、さまざまな講習の受講料と受験料、そして資格取得時の登録料まで、全額を会社が負担してくれます。さらに受講や受験のための交通費も会社から手厚く補助してもらえるため、背中を押してもらいながら、8年間で述べ13の免許や資格を取得しました。

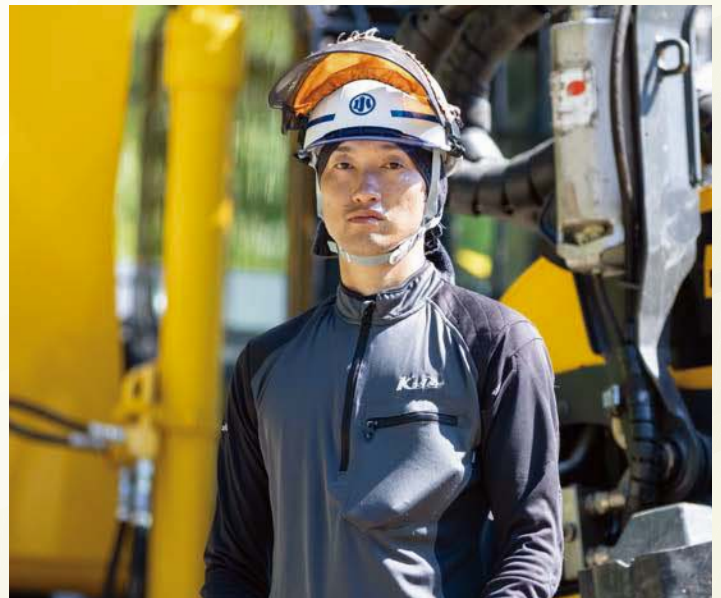
その資格が自分の技能や知識を高め、現場での実践力となるだけでなく、すべて自分自身の一生の財産となることで、成長している自信につながります。学びたいという気持ちを後押ししてくれ、支援してくれる会社だと実感しています。



残業ほぼなしの充実生活 妻と4人の子どもたち 家族を守り働く！

東 勇生さん

林業部門 2017年入社



恵まれた環境は自分の身近にあった

料理に興味があり、高校の食物科を卒業して県内の中華料理店に勤めましたが、労働時間や賃金を考えると、将来働いている自分の姿が描き切れず、叔父が営む林業会社に転職しました。そこで今の仕事の基礎を身に付けることができましたが、会社の経営が下火になった時に、木曾土建の人たちと話す機会があったことがきっかけで入社を決めました。

以前から、村の野球チームや消防団などで会う木曾土建の人たちは“幼いころから知っているお兄さん”のような存在。年代の壁を感じさせず、気さくに話してくれる人ばかりの、雰囲気の良い会社だと感じていたことが入社を決め手となりました。



事業完了の達成感はひとしお！

林業部門では、国有林の苗の植え付けから始まる造林と生産、市場への出荷事業が仕事の約8割を占めています。

林業は体を使う仕事です。大きな重機を扱うことも多く、とても危険な仕事だと思われていますが、災害事例の多くはヒューマンエラーによるものです。気を付けるポイントを十分に把握していれば、危険を回避できてケガをすることもありません。毎日の仕事を積み立てて事業が完了した時の達成感は、格別です。

高性能の林業の機械操作や移動式クレーン、玉掛けなどの技術はこの会社に入ってから取得しました。これからは山の尾根から尾根にワイヤロープを渡し、ウインチで運んで木材を集める装置、架線集材機の資格取得もできたらいいなと思います。



きれいな空気の中で働く気持ちよさ

家族はフルタイムで働く妻と、中学1年生の長女から3歳の長男までの4人の子どもたち。隣接する敷地に私の両親がいてくれるので、子育てをサポートしてもらえます。私はほとんどと言ってよいほど残業がなく、部長も「早く帰れよ」など気遣ってくれる、働きやすい環境です。

月に2回ほどの家族での買い出しは、賑やかでイベントのようなもの。これからも子どもたちの成長を楽しみにしながら、先輩たちに習った健康管理、“早く寝ること”を守って、家族の笑顔のために働いていこうと思います。

きれいな空気の中で汗を流して働くすがすがしさ、充実感があります。若い働き手が必要なので、少しでも興味がある方は、まず見学に来てください。



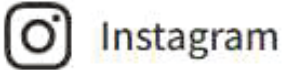


働く環境

建設業は3K（きつい・汚い・危険）
と揶揄されてきましたが、

当社においては新3K

《給料が良い・休暇が取れる・希望が持てる》
へと改革すべく取り組んでいます。



建築部門

@k_doken_kenchiku



温泉部門

@kiso_seseragi



Kiso Doken

木曾土建工業株式会社

〒399-6203 長野県木曾郡木祖村小木曾172-2

Tel: 0264-36-2555 Fax: 0264-36-3655



日帰り温泉

信州きそふくしま代山温泉せせらぎの四季

〒397-0002 長野県木曾郡木曾町新開3968-2



TSR 企業コード：42-001749-6

木曾土建工業株式会社

Ranking Data

長野県売上高ランキング **402** 位長野県純利益ランキング **242** 位参考ページ▶ **140 151 175**

事業内容

総合建設業（土木工事・建築工事・建築設計）・林業・製材業・温泉事業

募集対象

新卒・中途

採用職種

現場管理：土木・建築

施工技能者：土木・林業

確かな技術と信頼で、安心できる地域づくりを目指しています

当社は創業当時は木材業から始まり、高度経済成長期には土木工事業へ事業を拡大し、木祖村を本拠地とし土木・建築・木材業にて自然と人が関わる仕事を営んできました。現在では主に木曾郡下において、公共土木工事を中心に民間土木、公共・民間建築、造林・育林・木材生産業、製材業、日帰り温泉施設の経営を行っています。長年培った技術と信頼で、豊かな自然と対話しながら、これからも山をつくり、河をつくり、道をつくり、家をつくる企業として地域と共に成長をしていきます。

Company
Pick up!

地域に必要とされ、信頼される企業

地域との共存共栄を目指す企業として、地域の雇用を確保すると共に、社会資本の整備、災害対応等地域に必要とされる企業として活動しています。地域を守り安心して暮らせる社会基盤をつくる、形の残る仕事は他では中々味わえないことだと思います。そんな「やりがい」のある仕事を今までも、これからも続けていきます。



企業プロフィール

- 所在地 〒399-6203 木曾郡木祖村小木曾172-2
TEL:0264-36-2555 FAX:0264-36-3655
- 設立 1962年7月
- 資本金 3,500万円
- 代表者 代表取締役 青木 孝尚
- 従業員数 109人(2024年8月現在)
- 平均年齢 47.0歳
- 平均勤続年数 16.0年
- 事業所 本社 木曾町 上松町 塩尻市

採用情報

- 採用職種 現場管理：土木・建築 施工技能者：土木・林業
- 勤務地 木曾郡内
- 勤務時間 8:00～17:00
- 給与 現場管理：224,950円～(高校新卒～)
施工技能：188,000円～(高校新卒～)
- 昇給 年1回
- 賞与 年2回(夏冬)
- 休日・休暇 年間111日(会社カレンダーによる)
- 福利厚生 保険(健康・雇用・労働)
年金(厚生・退職金共済)
資格取得・資格手当有り 家族手当有り
交通手段の補助有り 社員旅行(2年に1回)
温泉施設(せせらぎの四季)従業員・家族特典有り

●採用に関するお問い合わせ・エントリーは

TEL **0264-36-2555**
担当者 総務部 青木
URL <https://www.kisodoken.com/>
E-mail info@k-doken.co.jp



Message

採用担当からのメッセージ

この自然あふれる木曾の地において、土木・建築の仕事がしたいと思う若い方を募集しています。仕事はやる気と向上心が一番だと思います。人と関わりながら、より良い構造物を作り上げていく、形の残る仕事として大いに「やりがい」を感じられる仕事だと思います。休日には、自然を堪能し春夏秋冬を味わい鋭気を養い、またやりがいを求めて仕事に励むことが出来ます。